

# ドローン防除の実用化に向けた取組

研究課題名：ドローン等の先端技術を活用したカンキツ管理効率化技術の開発  
(平成30年～令和4年)

カンキツ栽培における農薬散布の省力化・軽労働化のため、ドローンを活用した農薬の濃厚少量散布技術の開発を行い、ドローン防除技術の実用化を目指している。

## 【農薬散布用ドローンの特徴】

- ・機体重量：10～25kg
- ・搭載水量：5～10L
- ・飛行時間：10～15分
- ・機体価格：100～300万円以上



## 【ドローンによる散布が可能な薬剤】

- ・ドローンの農薬散布 = 「濃厚少量散布」⇒ ドローン用の農薬登録が必要。
- ・ドローン散布可能な農薬は少なく、登録促進が求められている。

「みかん」でドローン散布可能な薬剤は9剤(令和3年10月時点)

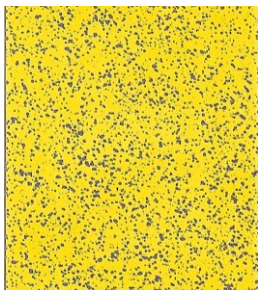
殺菌剤	適用病害虫						
	黒点病	灰色かび病	そうか病	炭疽病	青かび病	緑かび病	軸腐病
ジマンダイセン水和剤	○						
ナティーボフロアブル	○	○	○	○	○	○	
トップジンMゾル					○	○	○
ペルクートフロアブル		○			○	○	

殺虫剤	適用病害虫									
	アブラムシ	アザミウマ	カイガラムシ	カメムシ	ケシキスイ	ハナムグリ	カミキリ	ハモグリガ	サビダニ	ホコリダニ
アドマイヤーフロアブル	○	○		○			○	○		
アドマイヤープラスフロアブル	○	○		○			○	○		
モベントフロアブル	○	○	○						○	○
ダントツ水溶剤	○	○	○	○	○	○	○	○		
スミチオン乳剤		○			○	○				

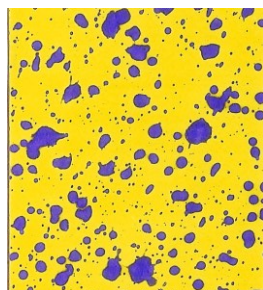
\* 必ず農薬ラベルに記載された使用方法を順守してドローン散布を実施

## 【有効な散布方法の検討】

### ① 散布粒径



(100µm)

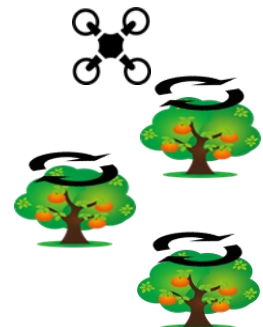


(190µm)

### ② 飛行方法



(往復散布)



(螺旋散布)

【静岡県農林技術研究所（果樹研究センター）果樹環境適応技術科】

TEL 054-376-6154 e-mail kaju-kenkyu@pref.shizuoka.lg.jp